資料編

→ 実施要領 • 13.
一調查票
小学校(児童調査票・学校質問紙調査票・記録シート)
■ 中学校(生徒調査票・学校質問紙調査票・ 記録シート)
■ 教育委員会質問紙調査票
→ 項目別得点表·総合評価基準表
• 150
→調査協力者名簿 → 152

実施要領 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 令和 5 年度

令和5年4月1日 スポーツ庁次長

1. 調査の目的

本調査は、国が全国的な子供の体力・運動能力や運動習慣・生活習慣等を把握・分析す ることにより、子供の体力・運動能力や運動習慣等の向上に係る施策の成果と課題を検証 し、その改善を図ることを目的とする。

加えて、教育委員会や学校においても、本調査結果を活用し、子供の体力や運動習慣等 の状況を把握するとともに、課題に対応した施策の実施や体育・保健体育の授業等の充 実・改善に役立てることを目的とする。

調査の名称 . در

全国体力・運動能力、運動習慣等調査 令和5年度

3. 調査の対象及び調査内容

調查対象者

ただし、特別支援学校及び小学校の特別支援学級に在籍している児童については、 小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の5年生全員 の障害の状態等を考慮して、参加の是非を適切に判断すること。

ψ

② 調査内容

ア 実技に関する調査 (測定方法等については、新体力テストと同様)

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走、 (テスト項目)

質問紙調査(運動習慣、生活習慣等に関するもの) 立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 生徒

① 調查対象者

中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の2 年生全員

W ただし、特別支援学校及び中学校の特別支援学級に在籍している生徒については、 の障害の状態等を考慮して、参加の是非を適切に判断すること。

② 調査内容

ア 実技に関する調査 (測定方法等については、新体力テストと同様)

(テスト項目)

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、特久走 (男子1500m、女子1000m) 立ち幅とび、くソドボーク投げ 又は20mシャトルラン、50m走、

質問紙調査(運動習慣、生活習慣等に関するもの) 7

(3) 学校

① 調査対象校

義務教育学校、中等教育学校及び小学部もしくは中学部を置く特別 小学校、中学校、 支援学校の全校

調查內容

質問紙調査(子供の体力向上や運動習慣の確立に向けた学校の取組等に関するもの)

調查対象 Θ

(4) 教育委員会

全教育委員会

調查內容

(3)

質問紙調査(子供の体力向上や運動習慣の確立に向けた学校の取組等に関するもの)

4. 調査実施期間

※詳細のスケジュールについては参考1を参照 令和5年4月~7月

5. 調査の実施体制

調査の実施体制は以下のとおりとする (調査の実施系統図は参考2・3を参照)

(1) 調査は、スポーツ庁が、学校の設置管理者である都道府県教育委員会、市町村教育委員 会、学校法人、国立大学法人、公立大学法人等の協力を得て実施する。

(2) 都道府県教育委員会は、城内の市町村教育委員会(指定都市教育委員会を除く。) に対 して指導・助言・連絡等をするなど調査に協力する。また、自らが設置管理する学校に対 して調査を実施する。

(3) 都道府県知事は、私立学校の所轄庁として調査に協力する。

(4) 市区町村教育委員会、学校法人、国立大学法人、公立大学法人等は、学校の設置管理者 として調査に協力し、自らが設置管理する学校に対して調査を実施する。

(5) 学校は、校長を調査責任者として、設置管理者である市町村教育委員会等の指示・指導 助言等に基づき調査を実施する。

6. 調査結果の取扱い

スポーツ庁は、以下のとおり、調査結果を示し、公表するとともに、各教育委員会、各都 道府県私立学校所轄庁、各附属学校を置く国立大学法人、各附属学校を置く公立大学法人及 び各学校に対して、調査結果等を提供する。

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第21条 第17号の規定により、調査の実施、調査結果の活用及び公表等を含め、調査は教育委員会 の職務権限である。そのため、教育委員会は、調査結果の活用及び公表等の取扱いについて、 主体性と責任を持って当たることとする。

(1) 調査結果の示し方

スポーツ庁は、本調査の結果として、以下の事項等を示す。

- ① 実技に関する調査の結果として、
- ア 各種目等の平均値、標準偏差、平均値の分布等がわかる図等
- 総合評価の段階別割合
- ② 児童生徒質問紙調査、学校質問紙調査及び教育委員会質問紙調査の結果として、
 - ア 児童生徒質問紙調査、学校質問紙調査及び教育委員会質問紙調査の回答状況
- 児童生徒質問紙調査の回答状況と実技に関する調査の平均値等との相関関係の分析 4
- 児童生徒質問紙調査の回答状況と学校質問紙調査及び教育委員会質問紙調査の回答 学校質問紙調査の回答状況と実技に関する調査の平均値等との相関関係の分析
 - 状況との相関関係の分析
- その他、 調査の目的の達成に資する分析
- (2) 調査結果のスポーツ庁による公表

スポーツ庁は、調査の目的を踏まえ、以下の事項等について調査結果を公表する。スポ ーツ庁が公表する調査結果については、公表後速やかに、スポーツ庁ホームページに掲載

- ① 以下のアからオまでの区分に応じ、上記(1)①のア及びイで示した結果
- ア 国全体(国・公・私立学校全体の状況又は国・公・私立学校別の状況) イ 都道府県ごと(都道府県教育委員会及び市町村教育委員会が設置する学校全体の状 (足
- ウ 都道府県(指定都市を除く。)ごと(都道府県教育委員会及び市町村教育委員会が設 置する学校全体の状況)
- 指定都市ごと(指定都市教育委員会が設置管理する学校全体の状況)

Н

- オ 地域の規模等に応じたまとまりごと(「大都市」(政令指定都市及び東京23区)、「中 核市」、「その他の市」及び「町村」並びに「へき地」の五つの区分における公立学校 全体の状況)
- その他、調査の目的の達成に資する分析 (3)
- (3) 調査結果等の提供

各教育委員会、学校及び児童生徒に対する調査結果等の提供は、以下のとおりとする。

- ① スポーツ庁は、調査の目的の達成に資するため、各教育委員会、学校に対して、以下 の調査結果を提供する。
- 当該都道府県教育委員会における公立学校全体の状況、当該都道府県教育委員会(指 定都市を除く)における公立学校全体の状況、城内の各市町村教育委員会における公 立学校全体の状況及び市町村が設置管理する各学校全体の状況、域内の各市町村教育 ア 都道府県教育委員会に対しては、当該都道府県教育委員会が設置する各学校の状況、 委員会全体の状況に関する調査結果
 - イ 市町村教育委員会に対しては、当該市町村における公立学校全体の状況及びその設 置管理する各学校の状況に関する調査結果
 - 学校に対しては、当該学校全体の状況及び各児童生徒に関する調査結果及び個人票 その他、調査の目的の達成に資する調査結果 Ð
- ② 各学校は、各児童生徒に対し、個人票を提供する。
- (4) 調査結果の活用
- ① 各教育委員会、学校等及びスポーツ庁においては、調査の目的を達成するため、以下

- のような調査結果を活用した取組に努めることとする。
- 能力等の向上に係る施策の成果と課題を把握・検証し、保護者や地域住民の理解と協 ア 各教育委員会、学校等においては、多面的な分析を行い、自らの子供の体力・運動 力のもとに適切に連携を図りながら、施策の改善に取り組むこと。
- イ 各学校においては、調査結果を踏まえ、各児童生徒の全般的な運動習慣の改善等に 努めるとともに、自らの体育的活動における指導等の改善に向けて取り組むこと。
- 校における取組等に対して必要な支援等を行うなど、城内の子供の体力・運動能力等 ウ 各教育委員会においては、調査結果を踏まえ、それぞれの役割と責任に応じて、 の向上に係る施策の改善に向けた取組を進めること。
- の改善に取り組むこととする。また、各教育委員会、学校等における取組に対して必 要な支援等を行うなど、子供の体力・運動能力等の向上に係る施策の改善に向けた全 エ スポーツ庁は、児童生徒の体力・運動能力や運動習慣等をきめ細かく把握・分析す ることにより、子供の体力・運動能力等の向上に係る施策の成果と課題を検証し、そ 国的な取組を進めることとする。
- スポーツ庁においては、調査結果についてより一層多面的な分析や研究が行われるよ う、実施要領及び別に定めるガイドラインに基づき、個票データを大学等の研究機関の 研究者又は国の行政機関等の職員に提供し、学術研究の振興、施策の推進のために活用 することができる。
- (5) 調査結果の取扱いに関する配慮事項

調査結果については、調査の目的を達成するため、子供の体力・運動能力等の向上に係 る施策の改善、各児童生徒の全般的な運動習慣の改善等につなげることが重要であること に留意し、適切に取り扱うものとする。

調査結果の公表に関しては、教育委員会や学校が、保護者や地域住民に対して説明責任 を果たすことが重要である一方、調査により測定できるのは体力・運動能力の特定の一部 化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重 分であること、学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえるとともに、序列 要である。

- このことを踏まえ、具体的な公表の手続等は、以下のとおりとする。
 - ① 教育委員会及び学校による調査結果の公表
- ア 都道府県教育委員会においては、調査の実施主体が国であることや、市町村が基本 的な参加主体であることなどに鑑みて、以下のとおり取り扱うこと。
 - (7) 自らが設置管理する学校の状況については、それぞれの判断において、エに基づ き公表することは可能であること。
- (イ) 域内の市町村の状況及び市町村教育委員会が設置管理する学校の状況については、 市町村教育委員会の同意を得た場合に限り、エに基づき、当該市町村名又は当該市 町村教育委員会が設置管理する学校名を明らかにした公表(市町村名又は学校名を 特定することが可能な方法による公表を含む。以下同じ。)を行うことは可能である

なお、個々の市町村名・学校名が明らかとならない方法(例えば、教育事務所単 位の状況の公表等)で、エに基づき公表することは、都道府県教育委員会の判断に おいて可能であること。

(ウ) (フ)又は(イ)に基づき個々の市町村名・学校名を明らかにした公表を行うことにつ いては、その教育上の影響等を踏まえ、必要性について慎重に判断すること。

- (エ)自らが設置管理する学校に自校の結果を公表するよう指示する場合も、自らが個々の学校名を明らかにした公表を行う場合に準じて取り扱うこと。
- イ 市町村教育委員会においては、以下のとおり取り扱うこと。
- (7) 当該市町村における公立学校全体の結果について、それぞれの判断において、こに基づき公表することは可能であること。
- (4)自らが設置管理する学校の状況について、それぞれの判断において、エに基づき公表することは可能であること。この場合、個々の学校名を明らかにした公表を行うことについては、その教育上の影響等を踏まえ、必要性について慎重に判断すること。
 - (ウ) 自らが設置管理する学校に自校の結果を公表するよう指示する場合も、自らが個々の学校名を明らかにした調査結果の公表を行う場合に準じて取り扱うこと。
- ウ 学校においては、自校の結果について、それぞれの判断において、エに基づき公表することは可能であること。
- エ 調査結果の公表に当たっては、以下の(ア)から(カ)までにより行うこと。
- (7) 公表する内容や方法等については、教育上の効果や影響等を考慮して適切なものとなるよう判断すること。
- (4) 調査結果の公表を行う教育委員会又は学校においては、単に体力合計点などの数値のみの公表は行わないこと。
- (b) アの(l)又はイの(l)に基づき教育委員会が個々の学校名を明らかにした公表を行う場合、又はアの(l)において市町村教育委員会が学校名を明らかにした公表に同意する場合は、当該学校と公表する内容や方法等について事前に十分相談すること。

また、教育委員会において自らが設置管理する学校に自校の結果を公表するよう指示する場合は、教育委員会は自らが実施する改善方策を速やかに示すとともに、公表する内容等について学校に指示する場合は、教育委員会は当該学校とそれらについて事前に十分相談すること。

なお、体力合計点などの数値について一覧での公表やそれらの数値により順位を付した公表などは行わないこと。

- 立)調査の目的や、調査結果は体力・運動能力の特定の一部分であること、学校における教育活動の一側面であることなどを明示すること。
- (4) 児童生徒個人の結果が特定されるおそれがある場合は公表しないなど、児童生徒の個人情報の保護を図ること。
- (4) 学校や地域の実情に応じて、個別の学校や地域の結果を公表しないなど、必要な配慮を行うこと。
- オ 教育委員会が独自に実施する体力調査の公表の取扱いについては、もとよりそれぞれの教育委員会の判断に委ねられること。
- ② スポーツ庁が公表する内容以外の調査結果の取扱い
- ア スポーツ庁は、調査結果のうち、公表する内容を除くものについては、これが一般に公開されることになると、序列化や過度な競争が生じるおそれや学校の設置管理者等の実施への協力及び国民的な理解が得られなくなるなど正確な情報が得られない可能性が高くなり、全国的な状況を把握できなくなるなど調査の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあると考えられるため、行政機関の保有する情報の公開に関する法律、平成11年法律第42号)第5条第6号の規定を根拠として、同法における不開示情報として取り扱うこととする。
 - イ 教育委員会等は、スポーツ庁から提供を受けた調査結果のうち公表する内容を除く

ものについて、上記アを参考に、それぞれの地方公共団体が定める情報公開条例に基づく同様の規定を根拠として、情報の開示により調査の適正な遂行に支障を及ぼすことのないよう、本実施要領の趣旨、特に6. (5)①エを十分踏まえ、適切に対応する必要があること。

7. 調査実施に当たっての相談体制

- (1) 学校の設置管理者である市町村教育委員会等においては、所管の学校からの相談に対応するなど適切な指導・助言を行う。
- (2) 調査実施に当たっての市町村教育委員会、学校等からの問合せや調査票の配送・回収状況の把握・確認等に対応するため、スポーツ庁は民間機関等への業務委託を行い、コールセンターを設置する。

8. 留意事項

- (1) 各教育委員会、学校等における調査の実施及び調査結果の活用等 調査を実施するとともに、調査結果等を活用するに当たり、以下の体制を整備すること
- ① 各教育委員会等においては、調査責任者及び担当者を指名するとともに、所管の学校からの相談に対応するなど、適切に実施体制を整備すること。
- 教育委員会、学校等においては、調査の実施に当たって、調査の目的や内容、調査結果の取扱い等を児童生徒、保護者等の関係者に周知すること。な教育委員会 学校等において 調本開籍等の調査に関して知り得と叙家については
 - ④ 各教育委員会、学校等において、調査問題等の調査に関して知り得た秘密については、その保持を徹底すること。
- ⑤ 各教育委員会、学校等においては、提供された調査結果等について、本実施要領に基づいて適切に利用するとともに、管理を徹底するために、必要な措置を講ずること。
- ① 各教育委員会、学校等においては、調査結果の分析やこれを活用して子供の体力・運動能力や運動習慣等向上に係る施策の改善等に向けた取組等を進めるための体制を整備すること。

(2) 個人情報の保護

- ① スポーツ庁及びスポーツ庁が業務委託を行った民間機関等は、調査に使用する調査用紙等について、児童生徒の氏名を取得しない形式を用いることとする。
- ② 各教育委員会、学校等においては、調査に関して知り得た個人情報について、それぞれが遵守すべき個人情報保護関係法令及び地方公共団体の定める条例に基づき、適切に取りあっ、と

(3) 教育課程上の位置付け

(参考1)

実技調査及び児童生徒質問紙調査については、教育委員会及び学校の判断により、特別活動での取り扱いのほか、体育科、保健体育科の授業時数の一部として学習指導要領に示された内容に加えて取り扱うことが可能であること。

(4) 実技調査実施上の一般的注意

- ① 実技調査の実施に当たっては、児童生徒の健康状態を十分把握し、事故防止に万全の注意を払うこと。特に、医師から運動を禁止又は制限されている児童生徒はもちろん、当日の身体の異常(発熱、倦怠感)を訴える児童生徒は、当日は調査を行わず、各学校の状況に応じて代替日を設けるなど適切な措置を行うこと。また、調査中においても異常を自覚した場合、すみやかに中止するよう事前に指示等を出しておくこと。
 - ② 熱中症による事故を防ぐため、実技調査を実施する際は、「熱中症を予防しよう一知って防ごう熱中症ー(独立法人日本スポーツ振興センター)」等を参考とすること。また、実施する際には十分に水分等を補給できるようにすることや、日除けを設けること、換気を十分に行うことなど適切な措置を行うこと。
 - &な十分に11ソーとなる適切な指電を11ソーと。 ③ 文部科学省が作成した「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル(https://www.mext.go.jp/content/20230316·mxt kouhou01-000004520 1.pdf)」に示す感染症対策や体育の授業における留意事項を踏まえ、実施すること。
- (4) 実技調査は、調整済みの器具の使用や測定方法など、実施マニュアルに従い定められた方法の通り正確に行うこと。
- ⑤ 実技調査前後には、適切な準備運動及び整理運動を行うこと。

~7 月 過 調業種類 調査結果の提出 調査結果の受領 4 H 東領 插家 調査票等 濉 門人 の受領 調体 校 # 俳 通 調査結果の受領 度 施 要 受領・周知 設置管理者 調査実施に関するスケジュール ₩ 通 都道府県等(※2) 実施要 受領・周知 調査結果の受領 令和5年度 | スポーツ庁等 (※1) 調査結果の数 育委員会、学校 実施要領の通知 調査票等の発送 調査結果の受領 調査結果の公表 等への提供 12月 4 A 6 Я 7月 5月

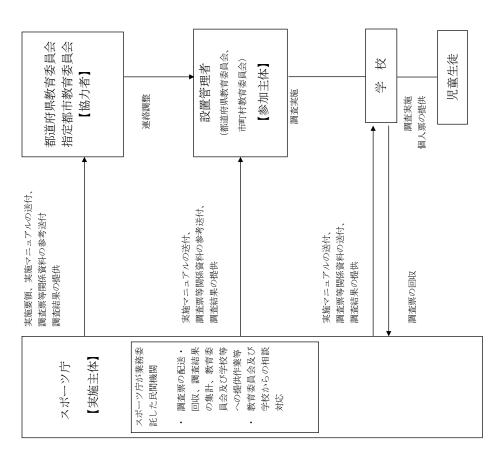
※1 スポーツ庁等には、スポーツ庁が業務委託した民間機関を含む。

※2 都道府県等とは、公立学校の場合は都道府県教育委員会及び指定都市教育委員会、私立学校の場合は都道府県知事部局をいう。

(参考2)

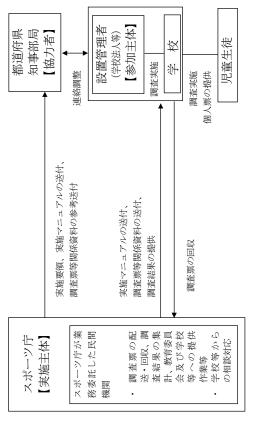
調査の実施系統図【公立学校】

公立学校において実施する調査は、次のような系統で行う。



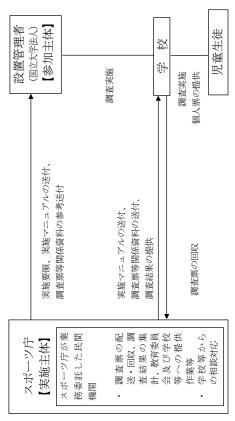
調査の実施系統図【私立学校】

私立学校において実施する調査は、次のような系統で行う。



調査の実施系統図【国公立大学法人学校】

国公立大学法人学校において実施する調査は、次のような系統で行う。



令和5年度					
全国体力・運動能力、運動	運動習慣等調査	子校名			
旧帝謂本軍(第54年)	回答の番号はきれいにぬりましょう。				<u>ا</u> ا
נ	展い例。悪い例	記録	4 0	Š.	

E 回 Ε 敿 2 回テストをする種目については、**度い方の記録**を記入してください。<u>行っていない種目のらんには何も記入しないこと</u> ▲性別の番号をぬり忘れないこと。 (小数第1位まで) 7 立ちはばとび ※小数点以下 は切り捨て S 20mシャトルラン 8 ソフトボール投げ ※小数点はかって 6 50m走 (2)体重 ⊕ Ø ⊕ (回)単 E E <u>\$</u> 栱 <u>\$</u> 1位まで) 柏 (小数第1 ● あく力 ※小数点以下 は切り捨て じま 実技に関する調査 3 誤座体前くつ 4 版機権とび 2 上体起こし 全 小学校 (1)身長

っちん、ままま <mark>質用引紙制置・貨働は数まで17間あります。)</mark>※特に注意が切い場合は、回答は当ではまる番号を「つぬってください。

1				
	運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは 好きですか。	① 好中 (1) 好好 (2)	い	の機
N	② あなだにとって運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツ は大切なものですか。	① 大切	® あまり 大切ではない	अध्याद्धांक्रक्रणः
m	中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動(体を動 かす強びをふくむ)やスポーツをする時間を持ちたいと 思いますか。	(1) 題(c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c)	参素り思わない	④ 思わない
	→ [3] - 2 (編閲3 C [8 込または「やや思う」と回答 した人) そのように思う理由は何ですか、当てはま るものを <u>すべて</u> 遊んでください。	() 今取り組んでいるスポーツを続けたいから () 体を動かすことが好きだから () 親に勤められているから () スポーツ選手になる目標があるから	新しいスポーツに取り組んでみた健康に生活できるようになるから友達と一緒に活動したいからその他	新しいスポーツに取り組んでみたいから健康に生活できるようになるから友達と一緒に活動したいからその他
	■ 3-3 (順間3で「あまり思わない」または「思わない」と回答した人) 今後のとうちたこれを表をも重 動したくなると思いますか、当てはまるも のを受べて高んだい。	① うまくできるようになったら③ 友達に誘われたら⑤ 単門家に教えてもらえたら	(a) 自分に合ったスポート 親に勤められたら(b) 自分のベースでお	自分に含ったスポーツが見つけられたら親に勧められたら自分のペースでおこなうことができたら

※運動やスポーツをしない場合は「0分」と記入してください。必ず「分」に直して記入すること 週4回 食べない日もある の様くない 回8顧 田田 回る顧 回9顧 食べない日が多い 毎日食べる **週1回** らだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業 以外で、通動(体を動かす強びをふくお)やスポーツ を合計で1日およそとのくらいの時間していますか。 それぞれの曜日のらんに記入してください。 ▲ 4 - 2 (質問4で「スっている」と回答した人) 地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団や 習い事をふくみます)での活動回数は、ど れぐらいですか。 朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日もふくめます) വ 9

3時間以上4時間未満 8時間以上9時間未満 ⊕ 楽しくない ※休日の画面視ちょう時間はふくまずに記入すること。 だいたい進んで学習している 6時間未満 8 1時間未満 ④ 進んで学習することはない だいたいある だいたいある だいたいある だいたいある あまり 楽しくない 全くない 全くない 全くない 全くない 9時間以上10時間未満 4時間以上5時間未満 ⑤ 1時間以上2時間末満 ⑤ 6時間以上7時間未満 やや楽しい あまり進んで学習していない いつも進んで学習している 7時間以上8時間未満 2時間以上3時間未満 ICTを活用していない まったく見ない 10時間以上 5時間以上 いつもある あまりない いつもある あまりない いつもある あまりない いつもある あまりない の影 平日(月~金曜日)について間きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォンパソコンなどの画面を見ていますか。 体育の場場が最後に、その授業で学習したことを振り返る活動があることで、「できたり、わかったり」することがありますか。 %カテストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。 体育の授業で、目標(ねらい・めあて)を意識して学習する ことで、「できたり、わかったり」することがありますか。 体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありま 体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。 体育の授業では、進んで学習に参加していますか。 体育と保健の授業について聞きます 毎日どのくらいねていますか。 体育の授業は楽しいですか 6 12 13 14 <u>_</u> 2

※この調査の結果は、維が回答したかわからないようにしたうえで、行政機関や研究機関などの研究者が研究や模別をするために活用する場合があります

② やや思うようになった

思わない もも囲う

あまり思わない

思う

(保健の授業で学習した運動、食事、体養およびすいみん に気をつけた生活を送れていると思いますか。

19

入っていない

入っている

地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団や習い事をふくみます)に入っていますか。

4

思わなかった

あまり思わなかった

保健を学習して、もっと運動しようと思いましたか。

思うようになった

目標は立てていない

目標を立てている

15

。その他

気軽に運動できる場所があれば

0002

0001

裏面に続きます。

全国

令和5年度

質問紙

全国体力・運動能力、運動習慣等調査 学校質問紙調査票 小学校

学校質問紙調査は、オンラインによる入力となります。 下記のURLにアクセスして、回答してください。 その際、ユーザーIDとパスワードが必要となります。 本<u>調査の送付状</u>に記載しています。 入力期間は、<u>到着日 ~ 7月31日(月)</u>です。

•url https://hst.netr.jp/els/

●QRコード

①調査対象学年の令和4・5年度の状況を踏まえて回答してください。②学校全体や他の学年についての質問は、学校全体の取組を把握している方に確認してください。③調査責任者が確認し、提出してください。

[江意点]

孙	学校概要(校種・児童数・学級数	女・学級数)								
	校種	①小学校①	②特別支援学校	学校						
	今 於 中 中 中 中	①[小学校]	男子(佑)名[うち特別支援学級男子(5援学級男子()	袖)名女子((名]
	土状の泥里数	②【特別支援学校】男子(男子(袖	女子(始)名			
	年に近代の日本書	①[小学校]	男子(袖	女子()名[うち特別支援学級男子(5援学級男子()	竹)名 女子((名]
	第3子牛の児童数	②【特別支援学校】男子(男子(袖)名 女子(~ 4	女子()名			
	単に手介を手管権	①[小学校]	~	※	[[うち特別	学級[うち特別支援学級()学級]			
	************************************	②[特別支援学校] ()学級))平额	3					
	回答作成者の名前									
	回答作成者の職名	①校長 (4) 体育主任 (1)	②副校長·教頭 ⑤第5学年学級担任	校頭 学級担		③教務主任 ⑥その他(記述)				

体育の授業について聞きます。

②ランニング④ボール運動⑥運動遊び⑧その他(自由記述)(100文字以内) ①年間を通して行った ②半年程度行った ③3か月程度行った ④1か月程度行った ① 山 業前② 昼休み④ 子 (100文字以内) ①全ての児童に対して行った ②一部の学年の児童に対して行った ③行っていない ①全学年で設定していた ②一部の学年が設定していた ③設定していなかった ①設定していた ②設定していなかった ①なわとび③体操⑤複合した活動⑦特定していない 令和4年度に、児童の体力・運動能力の向上のための 学校全体の目標を設定していましたか。 令和4年度に、児童の体力・運動能力の向上のための 学年としての目標を、学校としての目標と別に 設定していましたか。 → 3-4 (質問3で①または②を回答した学校) どのような活動を行いましたか。(複数回答可) 令和4年度に、体育授業以外で、全ての児童の 体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか。 → 3-3 (質問3で①または②を回答した学校) その取組をいつ行いましたか。(複数回答可) (質問3で①または②を回答した学校) その取組はどのくらいの期間行いましたか。 ※回答は、オンライン上で入力してください。 3-5

 3.5 (質問3で①または②を回答した学校) ②伊藤による自主的なその活動を行う上で、どのような取組をしましたか。 (複数回答可) (複数回答可) (記録カードなどを結長 ⑤児雄か行える運動送か行える運動送が行える運動送)(3.6 ①全教師が参加する (質問3で①または②を回答した学校) ②該当学年の担当教師が参をを収録には、教験はどのように関わっていますか。	3.7 (質問3で①または②を回答した学校) ではどんど変わらない その取組時間は、前年度と比べて変わっていますか。 ③減った	教師は児童の体力向上や体育の授業研究に関する校内外の 研修や研究会に参加し、自校の体力・運動能力の向上に係る 歌都に反映していますか。	運動やスポーツが苦手(嫌い)な傾向がある児童向けの取組、 ①行っているまたは技能の程度に応じた取組を現在行っていますか。 ②行う予定である (行う予定はありますか)	令和4年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を ③予定レている 図まえた取組をしていますか。 ③していない	6-2 ①保健体育の授業 とのような取組をしましたか(取り組む予定ですか)。 ②実施・保護者に対 (複数回答可) ③ (海数時間が10分割のですが)。 (対域に通常して (複数回答可) ③ (通過時間が少な) ③ (運動時間が少な) ③ (重動時間が少な)
①機割り(異学年)での交流を行った ②児童による自主的な準備"計画を取り入れた 可勢機対抗などの対戦形式を取り入れた 一数権国標を設定した ③記録カードなどを活用し自己の成果を記録した ③記録か行える運動遊びの種類を多く設定した ③その他(自由記述)(100文字以内)	①全教師が参加する ②該当学年の担当教師が参加する ③一部担当教師が参加する	ない	②どちらかといえばしている い ④全くしていない	J.G		①保健体育の授業以前に取り組んだ ②保健体育の授業以外で、児童の体力向上に関する取組を行った 3度に保護者に対して児童の体力向上に関する態を切を行った 3.地域と選択して児童の水力向上に関する取組を行った ⑥運動時間が少ない児童に対して体力向上に関する取組を行った ⑧での他(自由記述)

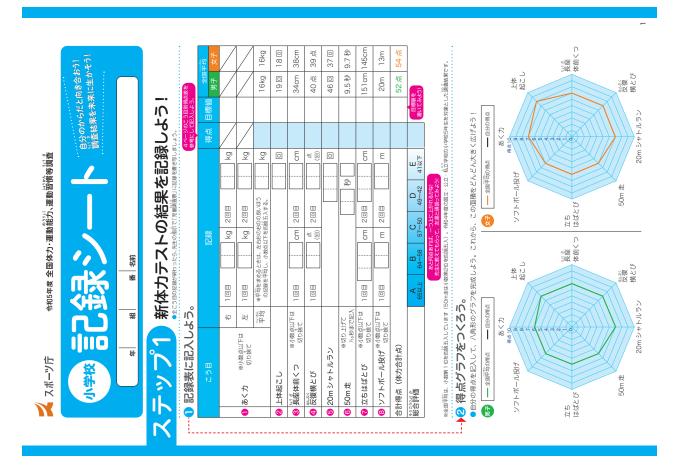
7	体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等)を 児童に示す活動を取り入れていますか。	①いつも取り入れている ③あまり取り入れていない	②だいたい取り入れている ④全く取り入れていない
ω	体育の授業の最後に、その授業で学習したことを 振り返る活動を取り入れていますか。	①いつも取り入れている ③あまり取り入れていない	②だいたい取り入れている ④全く取り入れていない
6	体育の授業では、児童同士で助け合ったり、 役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。	①いつも取り入れている③あまり取り入れていない	②だいたい取り入れている ④全く取り入れていない
10	体育の授業では、児童同士で話し合う活動を 取り入れていますか。	①全ての学年で取り入れている ②一部の学年で取り入れている ③取り入れていない	
Ŧ.	体育の授業におけるICTの活用について、 どのくらいの頻度で活用していますか。	①毎時間活用している ③月に1時間程度活用している ⑥ICTを活用していない	①毎時間済用している ③週に1時間程度活用している ③月に1時間程度活用している ③10てを活用していない
	11-2 (質問11で、① ~ ④を回答した人) 体育の授業でICTを活用している場合、 とのように活用していますか。 (複数回答可)	()児童の動きを撮影し、友達同士で確認をさせることで、 課題発見に繋げるようにしている かームや前との様子を撮影して、チームで作戦を立てる服 参考にするようにしている 辺以前に撮影した児童の動きと比較して、 変容を確認させるようにしている ・毎時間の児童のデータを記録して見える化することで、 個人の目標を立てさせるなど技能の向上に役立てている ()その他(自由記述)(100文字以内)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

12	体育の授業で大切にしていることを 上位から3つ選んでください。	 ○体を動かすことの楽しさを実際させること ②はや動きができるようになること ③中間と初して関連を解決させること ③事間を指係すること ③重動量を確保すること ③体動をがインとと ③体型したことと実生活で生かせるようにすること ③体型のポイントなどの知識を理解させること ③自ち工夫して業理者やイームが出来るようにすること ③自ち工夫して練習をサームが出来るようにすること ③は節の指皮や、障害の有無等にかわらず、共に学習させること ③本節領域と保健療域の関連を図ること ④をか他(自由記述)(100文字以内)
5	体育の授業で課題に感じていることを 上位から3つ選んでください。	 ○体 つくり運動系の指導 ○器は運動系の指導 ○本大済運動系の指導 ○本大済運動系の指導 ○表現運動系の指導 ○登現運動系の指導 ○学報を任日を存き渡せること ③両に応じた指導 ③学報を任日を存き渡せること ③再価の方法 ③運動が古年で設定への対応 ①確審のある児童への対応 ②をひ他(自由記述)(100文字以内)
14	運動やスポーツ、児童の体力について、 家庭とどのような連携をしていますか。 (複数回答可)	①児童と家の人が一緒に運動やスポーツをする機会を設けている ②家庭に対して、児童が運動やスポーツを実施することを啓発する ための資料を配布している ③家庭に対して、児童の生活習慣(スクリーンタイムも含む)改善 のための資料を配布している 何事に対して、児童の生活習慣(スクリーンタイムも含む)改善 のための資料を配布している 何事に対して地域の運動やスポーツに関する 有事に対して関する運転が対していている。 ⑥本の他(自由記述)(100文字以内)
15	健康三原則(運動、食事、休養及び睡眠)の大切さを、 児童に伝えていますか。	○様々な場面で計画的に伝えるようにしている○機会をとらえて適宜伝えている③伝えるかどうかは各担当や担任に任せている①特に伝えていない
16	体育の授業で敷料担任制を導入していますか。	○様入している ②様入していない
	16-2 教科担任制を導入している場合、 具体的な取組を選んでください。 (複数回答可)	①常動もしくは非常勤の体育専科教員の配置 ②校内の教員による授業交換 ③地域の複数の小学校との連携 ④地域の中学校との連携 ⑤その他(自由記述)(100文字以内)
	今 16-3 数科担任制を導入している場合、 第何学年の体育の授業で実施していますか。 (TTによる指導も含む)(複数回答可)	 ①第1学年 ③第3学年 ⑤第5学年 ⑤第5学年 ⑤第6学年 ①特別支援学級
17	体育専科教員は配置されていますか。 ※所属する自治体の専科指導加配による配置に限る。	令和4年度 常勤()人 非常勤()人 令和5年度 繪動()人 非常勤()人
8	令和5年度の体育の授業に、学校全体として 学校外の人材を何人活用していますか。 (予定も含む)	Υ()
	18-2 (質問18で活用している人数が1人以上と回答した学校) どの領域等で活用していますか。(予定も含む)	①休つぐり運動系 ②器核運動系③隆上運動系 ①水液運動系⑤ボール運動系 ⑥表現運動系③保健

19	新体力テストを実施した学年を選んでください。 (複数回答可)	①第1学年 ③第3学年 ⑤第5学年	②第2学年 ④第4学年 ⑥第6学年
20	体育の授業では、運動領域と保健領域との 関連を図っていますか。	①図っている②やや区っている③あまり区っていない④図っていない	563

※本調査の結果(質問紙への回答を含む)は、学術研究における分析及び施策推進の改善・充実等のため、個人が特定されない形で、研究機関の研究者や公的機関の職員に提供することがあります。

質問はこれで終わりです。※提出はオンラインで行ってください。



にきします 日常的に運動やスポーツに取り組もう トシー

1ページの得点グラフを見て、自分の得点が全国平均と同じか上回っているこう目をチェックしよう。 ●全国平均と同じか上回っているこう目をぬりつぶそう。



や体力の維持・向上が欠かせません。そのため には、動くときはしっかり動く、体むときはしっ かり体む、食べるときはしっかり食べる、これ を毎日規則正しく繰り返して「生活リズムを整 えること」、さらに「適度な運動を定期的に行

私達が明るく豊かな生活を送るためには、健康

本力・運動能力をもっとのばそう!

高めたい体力の要素を書いてみよう。

体力・運動能力は子供の時期に大きくのび、大

う習慣を身に付けること」が大切です。

子供の時期に、運動習慣や良い生活習慣を身に

人から高れい者の時期では低下していきます。

付けて、体力・運動能力を高めることが、生涯

左の図をよく見て、体力の要素を確認し、自分 の体力を高めることにどんどんチャレンジしま

の体力・運動能力を保つことにつながります。

●体のやわらかは ●すばやは (たくみな懸ま)●ケイミングの良さ (たくみな懸き) ●力強は (力強い)●節きを指続する能力 本力の関素

| | [世一の]で立ち_ 2~3mくらいはなして 聞いれるシャボトルを 忠恵なに数多く タッチできるようにする。

●チャレンジしたら、□「にチェックを入れよう。

| 何回続けられるかチャレンジ | する。 O(どちらが長くとべるか チャレンジする。

■ おしずもうや引きずもうをする。 うで立てふせのしせいでしゃんけんをする。

※この調査の結果は、誰が回答したかわからないようにしたうえで、行政機関や研究機関などの研究者が研究や機能をするために活用する場合があります。 20mシャトルレン記録用紙 おる智価基準(男子・女子共通) こう目別得点表 12/2 12/20 毎日の朝食やすいみん時間、画面を見る時間と 体力合計点はどんな関係があるかな? ※令和4年度の国立・公立・私立学校の小学校5年生を対象とした副童結果です 体力合計点は、男子と女子で基準が異なります 闽 虚 ●毎日のテレビやゲームの画面を見る時間と体力合計点 聖報 虚 中間 闽 密 虚 空空 型型 女子 ●平日(月~金曜日)と休日(土・日曜日)からそれぞれ1日を取り上げ、生活と運動」の記録を書こう。 女子 ●毎日朝食を食べることと体力合計点 器 ●毎日のすいみん時間と体力合計点 点 四子 男子全国单跨 52.3点 60 点 男子 _男子全国举约 52.3点 点 男子全国学的 52.3点 平日の目標 ステップ3 生活習慣をふり返ってみよう! 超 時間 虚 虚 時間 Ø 尔 田井 單 虚 聖出 虚 路留 20 体力合計点 体力合計点 1日の運動時間を計算しよう(体育の時間は除く)。 テレビを見たり、ゲームをしたり、スマートフォン を使ったりする時間を書こう。 ◎しっかり食べた ○少し食べた ×食べなかった 学校の授業以外で勉強する時間を書こう。 |日のすいみん時間を計算しよう。 ① 生活習慣の基本を理解しよう。 己きた時刻、ねた時刻を書こう。 重動や運動遊びの時間を書こう さや喜びを感じること」が大切です。楽し さを味わうことによって「運動が好き」に なり、結果として「体力が向上」します。 また、「食事」「休養およびすいみん」を適 この三つのバランスのとれた規則正しい 生活が、「**心と体の健康」**の基本です。 およびすいみん」であり、この三つのバラ 「運動」を習慣化するには、「運動の楽し 切にとることで、規則正しい生活を送ること (体育の時間は除く)。 早ね・早起き 運動の習慣化 運動 朝食の摂取・栄養バランス テレビ・ テレビ・ゲーム ゲーム等 ・スマートフォン 朝食・昼食・夕食 運動時間の合計 すいみん時間 ンスが重要です。 起きた時刻 朝始業前 勉強時間 ねた時刻 中休み 昼休み 放課後

※総合評価は8種目すべて実しした場合に判定します。 ※体力合計点で判定します。

御山 2 折り返すごとにく点を入れる。

折り返し回数

勉强 ずいみん

個開

食事

•			桑			mo	E	kg			20.		から					たら		たら	T			* * *
		いてと。 こと。	\$	* K	\$ \$			Ē		· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	④ 大切ではない	() 思わない	②新しいスポーツに取り組んでみたいから	るようになるから	膨したいから	があるから		自分に合ったスポーツが見つけられたら	Ø	自分のペースでおこなうことができたら って…				# # # # # # # # # # # # # # # # # # #
	© ★ No.	▲性別の番号を塗り忘れないこと。 未実施の種目欄には何も記入しないこと。	※切り上げて 秒まで記入	★折り返した 回数を記入	※切り上げて 1/6秒まで記入	※小数点以下は切り捨て	※小数点以下は切り捨て	(小数第1位まで)	いださい。	い養命中 ®	あまり大切ではない	あまり思わない	② 新しいスポーツ	④ 健康に生活できるようになるから	® 友達と一緒に活動したいから	® 運動できる場所があるから		② 自分に合ったス	(4) 親に勧められたら	◎ 自分のペースで ※ ***********************************	またの付	②学校の文化部	() 所属していない	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##
学校名	性別 ① 男 ②	業業権の	持久走 紫切	20mシャトルラン	50m走 ※切り上	立ち鞴とび ※小	ハンドボール投げ ※小		 回答は当てはまる番号を1つぬってください。	® やや好き	® やや大切	② やや思う	今取り組んでいるスポーツを続けたいから	きだから	Sic	目標があるから		うたら		えたらばまれば	मुह्मा छो था स		じのスポーツクラブ	
	1943 2 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	良い方の記録 を記入してください。	P P		©	cm	(回) 學 /	cm (2)体重		① 好走	一大切	€ ©	① 今取り組んでいるスパ	③ 体を動かすことが好きだから	⑤ 親に勧められているから	① スポーツ選手になる目標があるから	® その他	① うまくできるようになったら	③ 友達に誘われたら		○ 対戦に建動でさる場所があれば	学校の運動部	® 地域クラブ活動、地域のスポーツクラブ	が活動の時間数
令和5年度 全国体力·運動智慣等調查	(新名字)	2 回テストをする種目については、 💆							ます。) ※特に注意が無い場合は、	-ツをすることは	を含む) やスポーツ	助(体を動かす遊びたいと思いますか。	よ「やや思う」と回答	何ですか。当てはま	これでい。			りない」または「思わ	あれば、卒業後も運	すか。当てはまるもだい。		も残のスポーツクリ 5のをすべて強んで	3域クラブ活動)につ 択してください。	地域のスポーック それぞれ向分ぐら 活動時間を記入し 所へ)
会国 全国体力·運動		実技に関する調査 2回チストを	*************************************	雇/」 は切り捨て	上体起こし	長座体前届 ※小数点以下	反復横とび	身長 (小数第1位まで)	 質 問紙調査 (質問は裏まで17間あります。)	運動 (体を動かす遊びを含む) やスポーツをすることは 好きですか。	おおたにとって運動 (体を動かす 遊びを辿む) やスポーツは大切なものですか。	中学校を卒業した後も、自主的に運動(体を動かす盗びを含む)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。	3-2 (質問3.で「思う」または「やや思う」と回答	した人) そのように関う理由は何ですか。当てはま	るものを与くて強んでくだけい。			3-3 (質問3.で「あまり思わない」または「思わる」	ない」と凹巻した人) 今後どのようなことがあれば、	動したくなると思いますか。当てはまるも のを <u>すべて</u> 選んでください。		学校の部活動や地域のクラブ活動、地域のスポーツクラブに所属していますか。当てはまるものを <u>すべて選</u> んで	へがかい。 ※学校昭祇豊やも凝修作した活覧(も凝クラブ活動)については、「も越のメギーシクラブ」や選択してください。	学校の運動部や抽機のクラブ活動、抽機のスポーツクラフ、それの必要をおいての運動や水でので調を入れているのがであるといい活動でしています。 格爾日とに活動時間を招入してください。 (学校の体質の指摘を除く)
		実技		•	Q	©	9	Ξ.	画		N	m										-	4	In .

9	朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日も誉めます)	毎日食べる食べない日が多い	意べない日もある意べない	29
	毎日どのくらい様ていますか。	① 10時間以上 ④ 7時間以上8時間未満	② 9時間以上10時間未滿 ③ 6時間以上7時間未滿 ⑥	3 B時間以上9時間未滿6 6時間未滿
©	平日(月~春曜日)について観さます。学習以外で、日に どのくらいの時間、テレビやDVの、ゲーム艦、スマートフォン・パソコンなどの画を見ていますか。	① 5時間以上③ 2時間以上3時間未満② 全く見ない	34時間以上5時間未満1時間以上2時間未満1時間以上2時間未満4件日の面面が視時時間は益まずに記入すること	③3時間以上4時間未満⑤1時間未満 記入すること。
器	呆健体育の授業について聞きます。			
6	保膳体育の授業は楽しいですか。	この でも (1) ※	を を を を を を を を を を を を を を	の 楽しくない
2	保護体育の授業では、進んで学習に参加していますか。	() いつも進んで学習している () あまり進んで学習していない	② だいたい進んで学習している③ 進んで学習することはない	学習している
	保護体育の授業で、目標 (ねらい・めあて) を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。	いつもあるあまりない	まいたいある金くない	
12	保健体育の授業で、返達と助け合ったD、教え合ったD.D.C学習することで、「できたD、わかったD」することがあ りますか。	いつもあるの あまりない	まいたいある金くない	
13	保護体質の授業で、タブレットなどのGTを使って学習す ることで、「できたD、わかったDJすることがありますか。	(1) いつもある(3) あまりない(6) ICTを活用していない	(*) だいたいある(*) 全くない	
14	保護体育の授業の職後に、その授業で学習したことを振り返る活動があることで、「できたり、わかったり」することがありますか。	① いつもある③ あまりない	② だいたいある⑥ 全くない	
15	体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分 なりの目標を立てていますか。	① 目標を立てている	② 目標は立てていない	い ない
10	得建の授業で学習した運動、食事、休養及び離底に気を つけた生活を送れていると思いますか。	(1) 思う(2) あまり思わない	② やや思う ④ 思わない	
[1]	保護を学習して、もっと運動しようと思いましたか。	(1) 思うようになった(3) あまり思わなかった	② やや思うようになった③ 思わなかった	なった

全国

中学校

全国体力·運動能力、運動習慣等調査 学校質問紙調査票 令和5年度

質問紙

学校質問紙調査は、オンラインによる入力となります。 下記のURLにアクセスして、回答してください。 その際、ユーザーIDとパスワードが必要となります。本<u>調査の送付状</u>に記載しています。 入力期間は、<u>到着日 ~ 7月31日(月)</u>です。

•URL https://hst.netr.jp/jhs/

[注意点]①調査対象学年の令和4・5年度の状況を踏まえて回答してください。②学校全体や他の学年についての質問は、学校全体の取組を把握している方に確認してください。③調查責任者が確認し、提出してください。

● 0 ~ 1 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~

幹校概要 (校種・生徒数・学級数)	数·学級数)				
校種	①中学校②	②特別支援学校	±×		
文 文 文 文 文 文 文 文 文 文 文 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	①[中学校]	男子())名 女子()名[うち特別支援学級男子()名 女子(女子()名]
王女の土徒数	②【特別支援学校】男子()名	男子())名 女子() 社	
4年 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	①[中学校]	男子())名 女子()名[うち特別支援学級男子()名 女子(女子()名]
第2手件の主徒数	②【特別支援学校】男子(男子())名 女子(②[特別支援学校] 男子()名 女子()名	
料の利力を必要を	①[中学校])学級[うち特別支援学級(]支援学級()学級]	
第2手牛の手被数	②[特別支援学校] ()		小额	学級	
回答作成者の名前					
回答作成者の職名	①校長 ④保健体育主任	(5) 副本(5) 和(5) 副本(5) 副本(5) 和(5) 副本(5) 和(5) 和(5) 和(5) 和(5) 和(5) 和(5) 和(5) 和	②副校長·教頭 ⑤第2学年学級担任	③教務主任 王 ⑥その他(記述)	

※回答は、オンライン上で入力してください。

保健体育の授業について聞きます。

-	令和4年度に、生徒の体力・運動能力の向上のための 学校全体の目標を設定していましたか。	①設定していた ②設定していなかった	
7	令和4年度に、生徒の体力・運動能力の向上のための 学年としての目標を、学校としての目標と別に 設定していましたか。	①全学年で設定していた ②一部の学年が設定していた ③設定していなかった	た .ていた
က	令和4年度に、体育授業以外で、全ての生徒の 体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか。	①全ての生徒に対して行った ②一部の学年の生徒に対して行った ③行っていない	行った - 対して行った
	→ 3-2 (質問3で①または②を回答した学校) その取組はどのくらいの期間行いましたか。	①年間を通して行った ②半年程度行った ③3か月程度行った ④1か月程度行った	①年間を通して行った ③半年程度行った ③3か月程度行った ④1か月程度行った
	→ 3-3 (質問3で①またはた②を回答した学校) その取組をいつ行いましたか、(複数回答可)	①治業前 ②中休み③昼休み ④放課後⑤その他(自由記述)(100文字以内	②中休み ④放課後 100文字以内)
	▶ 3-4 (質問3で①または②を回答した学校) どのような活動を行いましたか。(複数回答可)	①なわとび③体操⑤複合した活動⑦特定していない	③ランニング④ボール運動⑥運動遊び⑥その他(自由記述)(100文字以内)

	3.5 (質問3で①または②を回答した学校) その活動を行う上で、どのような取組をしましたか。 (複数回答可)	①雑割リ(異学年)での交流を行った ②生徒による自主的な準備・計画を取り入れた ③学級対抗などの地形がまを取り入れた 自数値目標を設定した ⑤記録カードなどを活用し自己の成果を記録した ⑥生徒が行える運動遊びの種類を多く設定した ①その他(自由記述)(100文字以内)
	→ 3-6 (質問3で①または②を回答した学校) その数組には、教師はどのように関わっていますか。	①全教師が参加する ②該当学年の担当教師が参加する ③一部担当教師が参加する
	→ 3-7 (質問3で①または②を回答した学校) その取組時間は、前年度と比べて変わっていますか。	①増えた ②ほとんど変わらない ③減った
4	教師は生徒の体力向上や保健体育の授業研究に関する 校内外の研修や研究会に参加し、自校の体力・運動能力の 向上に係る取組に反映していますか。	①よくしている ②どちらかといえばしている ③あまりしていない ①全くしていない
2	運動やスポーツが苦手(嫌い)な傾向がある生徒向けの取組、または技能の程度に応じた取組を現在行っていますか。 (行う予定はありますか)	①行っている②行う予定である③行っていない
9	令和4年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を 踏まえた取組をしていますか。	①している ②予定している ③していない
	▶ 6-2 類間6で[している]「予定している」と回答した学校は、 どのような取組をしましたか(取り組む予定ですか)。 (複数回答可)	①保健体育の授業改善に取り組んだ ②保健体育の授業以外で、生徒の体力向上に関する取組を行った ③家庭・保護者に対して生体の体力向上に関する関かりを行った ①地域と選携して生徒の体力向上に関する取組を行った ⑤運動時間が少ない生徒に対して体力向上に関する取組を行った ⑥での他(自由記述)

7	保健体育の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等) を生徒に示す活動を取り入れていますか。	①いつも取り入れている③あまり取り入れていない	②だいたい取り入れている ④全く取り入れていない
ω	保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを 振り返る活動を取り入れていますか。	①いつも取り入れている ③あまり取り入れていない	②だいたい取り入れている ④全く取り入れていない
6	保健体育の授業では、生徒同士で助け合ったり、 役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。	①いつも取り入れている③あまり取り入れていない	②だいたい取り入れている ④全く取り入れていない
9	保健体育の授業では、生徒同士で話し合う活動を 取り入れていますか。	①全ての学年で取り入れている ②一部の学年で取り入れている ③取り入れていない	NO NO
=	保健体育の授業におけるICTの活用について、 どのくらいの頻度で活用していますか。	①毎時間活用している ②週に1時間程度活用している ③月に1時間程度活用している ①年に数時間程度活用している ⑤ICTを活用していない	89 82 83

	> 11-2 (質問11で①~④を回答した人) 保健体育の授業でにTを活用している場合、 どのように満用ていますか。 (複数回答可)	①生徒の動きを撮影し、友達同士で確認をせることで、 課題発見に繋げるようにしている ②ゲームや貼合の様子を撮影して、チームで作戦を立てる際の 参考にするようにしている 参考にするようにしている 立容を確認させるようにしている 個人の目標を立てさせるなど技能の向上に役立てている ③数師の業務改善に活用している ③数師の業務改善に活用している
5	保健体育の授業で大切にしていることを上位から3つ選んでください。	 ①体を動かすことの楽しさを実感させること ②技や動すができならたなること ③ 再申告協力して課題を解決させること ⑤ 重動量を循保すること ⑤ 基助量を確保すること ⑥ あ育で学習したことを実生活で生かせるようにすること ⑥ 自ち工夫して練習やゲームが出来るようにあると ⑥ 自ち工夫して練習やイーが出来なようにすること ⑥ はずの確保度を、障害の有無等にかわらず、共に学習させること ⑥ 体育や野と保健か野の関連を図ること ⑥ 体育分野と保健か野の関連を図ること ① その他(自由記述)(100文字以内)
13	保健体育の授業で課題に感じていることを 上位から3つ選んでください。	 ① 株つくい運動の指導 ② 器核運動の指導 ④ 水流の指導 ④ 水流の指導 ● 水流の指導 ● 水流の指導 ● 水流の指導 ● 水流の指導 ● のまたの指導 ● の事業を体に目を行き渡らせること ● の事業の指導 ● の事業を体に目を行き渡らせること ● の事業の指導 ● の事業を体に対が ● の事業のお有無等にかかわらず、共に学習させること ● その他(自由記述)(100文字以内)
14	運動やスポーツ、生徒の体力について、 家庭とどのような連携をしていますか。 (複数回答可)	 ①生徒と家の人が一緒に運動やスポーツをする機会を設けている で家庭に対して、生徒が運動やスポーツを実施することを啓発する ための資料を配っている のための資料を配っている のための資料を配布している (家庭に対して、生体の上活習慣(スクリーンタイムも含む)改善 のための資料を配布している (家の人や生徒に対して地域の運動やスポーツに関する 行事に参加するよう配している 6歳の人他(自由記述)(100文字以内) ②存の他(自由記述)(100文字以内)
15	健康三原則(運動、食事、休養及び睡眠)の大切さを、 生徒に伝えていますか。	○様々な場面で計画的に伝えるようにしている②機会をとらえて適宜伝えている⑤伝えるかどうかは各担当や担任に任せている④特に伝えていない
16	令和5年度の保健体育の授業に、学校全体として学校外の 人材を何人活用していますか。(予定も含む)	γ()
	16-2 (質問16で活用している人数が1人以上と回答した学校) どの領域等で活用していますか。(予定も含む) (複数回答可)	①体つくい運動 ②器械運動 ③陸上競技 ①水泳 ⑤球技 ⑥武道 ①ダンス ⑥体育理論 ⑥保健

17	新体力テストを実施した学年を選んでください。 (複数回答可)	① 第1学年② 第2学年③ 第3学年
8	保健体育の授業では、体育分野と保健分野との 関連を図っていますか。	① ひっている② やや区っている③ を持打のっている③ を持打のっていない③ なけいない○ ひっていない

※本調査の結果(質問紙への回答を含む)は、学術研究における分析及び結策推進の改善・充実等のため、個人が特定されない形で、研究機関の研究者や公的機関の職員に提供することがあります。



ğ ğ

10 村

※小数点以下は 切り捨て

中が

番名前

粟

1110

中孙校

人 スポーツ庁

E

長座体前屈 上体起こし

反復横とび

持久走

E Ε

No秒まで記入 ※小数点以下は

立ち幅とび

50m 走

20mシャトルラン

ハンドボール投げ ※小数5 合計得点 (体力合計点)

総合評価

副 は よ び な

反復横とび

50m 走

持久走・20m シャトルラン

- 自分の得点

--- 全国平均 (持久走選択) の得点 ----- 全国平均 (シャトルラン選択) の得点

男子

2 得点グラフをつくろう。

上体 超にし

6年10

ハンドボール投げ

毎日の朝食や睡眠時間、画面を見る時間と体力合計点はどんな関係があるかな? ステップ3 生活習慣を振り返ってみよう! ●毎日朝食を食べることと体力合計点 ① 生活習慣の基本を理解しよう。 運動の習慣化

●毎日のテレビやゲームの画面を見る時間と体力合計点 ●毎日の睡眠時間と体力合計点 一男子全国平均 40.9点 55 期子 55 第 45 45 40 45 体力合計点 体力合計点 体力合計点 生活習慣の基本は、「運動」「食事」「休養及び睡眠」であり、この三つのパランスが重要です。 が重要です。 「運動」を習慣化するには、「運動の楽しさや喜びを感じること」が大切です。楽しさを味わうことによって「運動が好き」になり、結果として「体力が向上」します。 また、「食事」「休養及び睡眠」を適切に とことで、規則正しい生活を送ることが この三つのパランスのとれた規則正しい 生活が、「**心と体の健康」**の基本です。

早寝・早起き

朝食の摂取・栄養バランス

※令和4年度の国立・公立・私立学校の中学校2年生を対象とした調査結果です。 体力合計点は、男子と女子で基準が異なります。

ではます。

--▶❷ 自分の生活習慣を見つめ直して、目標をたててみよう。

●平日(月~金曜日)と休日(土・日曜日)からそれぞれ1日を取り上げ、運動と生活」の記録を書こう。

		記入の仕方		田計		平田	平日の目標	HIC.	米田	_	*	休日の目標	駹
	朝始業前	:			⟨₹			/	/	/	<u>L</u> ,	/	\Box
AR BH	屋休み	運動や運動遊びの時間を書こう (保健体育の時間は除く)。			⟨⟨⟨⟩			/	//	/	<u>L</u> ,	/	/
副	放課後				ঽ			/	/-	/	<u>L</u> ,	/	
	運動時間の合計	1日の運動時間を計算しよう (保健体育の時間は除く)。	串	噩	⟨₹	時間	噩	尔	時間	*		時間	\$
#	4 0 0 0	高二十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	靐	頔	₽	岩	頔	を	闽	₽	靐	頔	₽
# K	超版・何度・文度	発展・向展・文展(○つうから戻さた) ○少つ戻さた × 戻さみらした。											
	起床時刻	おこれ 木 (在女)		宇	ҡ	**	虚	尔	盘	*	,	虚	⟨₹
無職	就寝時刻	阿の元母炎、後元母炎 全面につ。		虚	⟨₹	===	虚	尔	盘	*	,	虚	*
	睡眠時間	1日の鍾眠時間を計算しよう。	密	時間	尔	時間		尔	時間	\$		時間	∜R
勉強	勉強時間	学校の授業以外で勉強する時間を書こう。			⟨₹			尔		*	,		\$
テレビ・ ゲーム等	テレビ・ゲーム・スマートフォン	テレビを見たり、ゲームをしたり、スマートフォン を使ったりする時間を書こう。			∜			\$		尔	,		⟨₹
					ĺ		l					l	l

参考 項目別得点表

			黑子										x 사				
※※が 上体 罐労 起こし	上体 長歴 につ 体制配	反復議とび	持久走	20 m シャト ルラン	50 m 走	立ち 幅とび	ハンド ボール 被げ	得点	****** 佐難	上体 超こし	長座 体前窟	反復 横とび	持久走	20 m シャト ルラン	50 m 走	立ち 幅とび	バンド ボード 遊げ
88 3	回 64cm 上 以上	63点以上	4'59" LKT	1250 ULE	6.68 U.T	265cm UX.±	37m ULE	10	36kg ULL	230 W.E.	₹% #2€9	53点以上	3'49" LKT	17/17	7.78 UTF	210cm 以上	23m ULE
~55 33~	-34 58~63	60~62	5.00~	113~124	6.7~6.8	254~264	34~36	6	33~35	26~28	58~62	50~52	3.50°~	76~87	7.8~8.0	200~209	20~22
°~0€ 09	-32 53~57	69~9g .	5'17~ 5'33"	102~112	0.7~6.9	242~253	31~33	8	30~32	23~25	24~57	48~49	4'03"~ 4'19"	64~75	8.1~8.3	190~199	18~19
46 27~	-29 49~52	53~22	5'34~ 5'55"	101~06	7.1~7.2	230~241	28~30	7	28~29	20~22	50~53	45~47	4.30"~	54~63	8.4~8.6	179~189	16~17
42 25~	-26 44~48	49~22	5.56~	76~89	7.3~7.5	218~229	25~27	9	25~27	18~19	45~49	42~44	4.38°~	44~53	8.7~8.9	168~178	14~15
37 22~24	-24 39~43	45~48	6.23~ 6.50	63~75	7.6~7.9	203~217	22~24	2	23~24	15~17	40~44	39~41	4'57"~ 5'18"	35~43	9.0~9.3	157~167	12~13
32 19~21	.21 33~38	41~44	6.51,~	51~62	8.0~8.4	188~202	19~21	4	20~22	13~14	35~39	36~38	5' 19"~ 5' 42"	27~34	9.4~9.8	145~156	=
.~91 12	18 28~32	37~40	7.31.~	37~50	8.5~9.0	170~187	16~18	က	17~19	11~12	30~34	32~35	5'43"~ 6'14"	21~26	9.9-10.3	132~144	10
22 13~1	15 21~27	96~0€	8'20~ 9'20	26~36	9.1~9.7	150~169	13~15	2	14~16	8~10	23~29	27~31	6.15"~	15~20	10.4-11.2	118~131	8~8
17kg 12回 以下 以下	2回 20cm 以下 以下	29点以下	9721" UXE	250 以下	9.8% ULE	149cm 以下	12m IXT	_	13kg UXT	加以下	22cm LXTF	28点以下	6'58" W.E	14回以下	11.3秒 以上	117cm 以下	F N
総合評価基準	(男子・	女子共選)	13	a報答	A W.F.	B 47 ~ 56	37~	46	D 27 ~ 36	8	# X	※総合評価は ※存む合計点	1は8種目	8種目すべて実施! で判定します。	*	場合に判定	C#¥°

	9 2 1 9 9 2 4 5 7 4 1 9 9 9 9 1 3 8 9 9 1 3 8 9 9 1 1 8 9 9 9 1 1 8 9 9 9 1 1 8 9 9 9 1 1 8 9 9 9 1 1 8 9 9 9 1 1 8 9 9 9 1 1 8 9 9 9 9	28 22 29 88 88 89 89 89 89 89 89 89 89 89 89 89			224 22 22 23 23 24 25 24 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25
20 12 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20			7 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	20 C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
1	v 21 22 23 23 24 44 43 13 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	21 22 22 23 23 24 24 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	13 14 15 15 15 15 15 15 15
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	7 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -	24	2-		1

※この調査の結果は、誰が回答したかわからないようにしたうえで、行政機関や研究機関などの研究者が研究や検討をするために活用する場合があります。

裏面に続きます。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査 教育委員会質問紙調査票 令和5年度

教育委員会質問紙調査は、<u>オンラインによる入力となります。</u> 下記のURLにアクセスして、回答してください。 ※<u>教育事務所は回答不要です。</u> その際、ユーザーIDとパスワードが必要となります。本<u>調査の送付状</u>に記載しています。 入力期間は、<u>到着日 ~ 7月31日(月)</u>です。

•URL https://hst.netr.jp/boe/

●QR⊐-F

案	委員会概要 (字校数·指導主事数)	事数)					
	は	[小学校](校	[中学校]() 校	[義務教育学校](
	1	【中等教育学校】()校 【特別支払	摄学校】(> 数	
	体育・保健体育専任の 指導主事の人数	Υ()					
	回答作成者の名前	※不明な点がある場合	40	合、問い合わせすることが	あります。		

①授業研究会の実施 ②作者事材表員を集めた協議会等による研修の実施 ③その他(自由記述)(100文字以内) ①体育事科教員を配置しているが、取組は行っていない ⑥体育専科教員を配置しているが、取組は行っていない

体育専科教員(専科指導加配)に対し、 指導力向上や教員の質の保障等のために、 どのような取組を行っていますか。 (行う予定ですか)

(複数回答可)

2

貴教育委員会では、小学校における

①実施している ②実施する予定である

③実施していない

実施していますか。(実施する予定ですか) 貴教育委員会(または貴都道府県・貴市) において幼児の運動促進のための取組を

5-2

ᄼ

③指導資料の作成や既存資料の活用促進 ④外部指導者の派遣、活用 ⑤小学校における体育専科教員の配置

①授業研究会の実施 ②教員研修の実施

(質問3で①を回答した場合)それはどのような取組ですか。(複数回答可)

①実施している ②実施していない

貴教育委員会では、体育・保健体育の 授業改善のための取組を実施して

いますか。 ᄼ ⑥その他(自由記述)(100文字以内)

体育・保健体育専任の 指導主事の人数	丫()
回答作成者の名前	※不明な点がある場合、問い合わせすること:
※回答は、オンライン上で入力してください。	カレてください。

II (※凹台は、タイノコイエに入力ひに入れてい。	
	貴教育委員会では、令和4年度に、 児童生徒の体力・運動能力の向上に 係る取組を行いましたか。	①行った ②行わなかった
	1-2 (質問 rc①を回答した場合) 行った現態の具体的な内容を 過んでください。 (複数回答可)	①児童生徒の体力・運動能力の向上に係る計画の策定 ②児童生徒の体力・運動能力の向上に係る替撃校に対する策定の義務付け ③児童生徒の体力・運動能力の向上に係る検討委員会の股置 ④体育科・保健体育科の名類域についての研修の光実 ④教学外の運動機会を消滅さ ⑤児童生徒が生活習慣を改善するきっかけをつくる取組 ⑤児童生徒が生活習慣を改善するきっかけをつくる取組 ⑤児童生徒の生活習慣を改善するきっかけをつくる取組 ⑥児童生徒の地動に関する講演会 ⑩ル学校における体育専科教員の配置の拡大 ⑩中学校における保健体育の投資に関する講演会 ⑩中学校における保健体育の投資での外部人材の活用の拡大 ⑩中学校における保健体育の投資での外部人材の活用の拡大 ⑩有名選手を活用した運動・スポーツ教室等の実施 ⑩有名選手を活用した運動・スポーツ教室等の実施 ⑩月豊生徒の遊ぶ場所の確保(公園・校庭等の開放)
2	貴教育委員会では、令和4年度の 全国体力・運動能力、運動習慣等 調査結果を受けた取組を行いましたか。	①行った ②行わなかった
	5 2-2 (質問2で①を回答した場合) 行った取組の具体的な内容を 選んでください。 (複数回答可)	○調査結果について、域内の市町村教育委員会又は所管の学校に説明 ②調査結果についての独自の分析○調査結果について、ホームページ等で公開●調査結果において、非ームページ等で公開●和5年度予算に計上⑤表の他(自由記述)(100文字以内)
	 ▶ 2-3 (質問2で②を回答した場合) 行わなかった理由を 選んでください。 (複数回答可) 	①児童生徒の体力・運動能力の向上に関して、意識が低いから ②体育・保健体育専門の指導主事がいないから ③人手が足りないから ④他の業務が化しすぎて、時間がないから ⑤その他(自由記述)(100文字以内)

本調査は、児童生徒の体力・運動能力、運動習慣の状況等について詳細に把握・分析し、施策の 検証、改善を図るための機能的なアロストイグルの確立を目指し実施してきました。 本調査かより効果的に子供の運動・体育活動の充実に資するために、国か令和5年度以降の 本調査の改善を図る場合、農教育委員会や所管する学校において、本調査の課題や問題所等 についてどのように捉え、どのような点を改善すべきとお考えですか。 (※可能な範囲で結構ですので、各校の体育主任等の意見も踏まえ回答して下さい。)
(a) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A)

①幼児期運動指針の普及 ②教育委員会での幼児の運動促進に係る取組事例の情報収集、指導法の研究・普及 ②教育機関、保育所の人の訪問、研修会開催による取組促進 ⑤効権國、保育所の本、関係者への呼びかけ

(質問5で①または②を回答した場合) どのような取組を行っていますか。 (行う予定ですか)

(複数回答可)

⑤保護者への呼びかけ ⑥幼児の遊び場の確保、整備 ②その他(自由記述)(100文字以内)

● 項目別得点表

小学校

● 男子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
10	26kg以上	26回以上	49cm以上	50点以上	80回以上	8.0秒以下	192cm以上	40m以上
9	23~25	23~25	43~48	46~49	69~79	8.1~8.4	180~191	35~39
8	20~22	20~22	38~42	42~45	57~68	8.5~8.8	168~179	30~34
7	17~19	18~19	34~37	38~41	45~56	8.9~9.3	156~167	24~29
6	14~16	15~17	30~33	34~37	33~44	9.4~9.9	143~155	18~23
5	11~13	12~14	27~29	30~33	23~32	10.0~10.6	130~142	13~17
4	9~10	9~11	23~26	26~29	15~22	10.7~11.4	117~129	10~12
3	7~8	6~8	19~22	22~25	10~14	11.5~12.2	105~116	7~9
2	5~6	3~5	15~18	18~21	8~9	12.3~13.0	93~104	5~6
1	4kg以下	2回以下	14cm以下	17点以下	7回以下	13.1秒以上	92cm以下	4m以下

● 女子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
10	25kg以上	23回以上	52cm以上	47点以上	64回以上	8.3秒以下	181cm以上	25m以上
9	22~24	20~22	46~51	43~46	54~63	8.4~8.7	170~180	21~24
8	19~21	18~19	41~45	40~42	44~53	8.8~9.1	160~169	17~20
7	16~18	16~17	37~40	36~39	35~43	9.2~9.6	147~159	14~16
6	13~15	14~15	33~36	32~35	26~34	9.7~10.2	134~146	11~13
5	11~12	12~13	29~32	28~31	19~25	10.3~10.9	121~133	8~10
4	9~10	9~11	25~28	25~27	14~18	11.0~11.6	109~120	6~7
3	7~8	6~8	21~24	21~24	10~13	11.7~12.4	98~108	5
2	4~6	3~5	18~20	17~20	8~9	12.5~13.2	85~97	4
1	3kg以下	2回以下	17cm以下	16点以下	7回以下	13.3秒以上	84cm以下	3m以下

● 総合評価基準表

小学校

● 男女共通

段階	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳
А	39以上	47以上	53以上	59以上	65以上	71以上
В	33~38	41~46	46~52	52~58	58~64	63~70
С	27~32	34~40	39~45	45~51	50~57	55~62
D	22~26	27~33	32~38	38~44	42~49	46~54
E	21以下	26以下	31以下	37以下	41以下	45以下

[※]総合評価は8種目全て実施した場合に合計得点で判定する。

● 項目別得点表

中学校

● 男子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ
10	56kg以上	35回以上	64cm以上	63点以上	4'59"以下	125回以上	6.6秒以下	265cm以上	37m以上
9	51~55	33~34	58~63	60~62	5'00"~5'16"	113~124	6.7~6.8	254~264	34~36
8	47~50	30~32	53~57	56~59	5'17"~5'33"	102~112	6.9~7.0	242~253	31~33
7	43~46	27~29	49~52	53~55	5'34"~5'55"	90~101	7.1~7.2	230~241	28~30
6	38~42	25~26	44~48	49~52	5'56"~6'22"	76~89	7.3~7.5	218~229	25~27
5	33~37	22~24	39~43	45~48	6'23"~6'50"	63~75	7.6~7.9	203~217	22~24
4	28~32	19~21	33~38	41~44	6'51"~7'30"	51~62	8.0~8.4	188~202	19~21
3	23~27	16~18	28~32	37~40	7'31"~8'19"	37~50	8.5~9.0	170~187	16~18
2	18~22	13~15	21~27	30~36	8'20"~9'20"	26~36	9.1~9.7	150~169	13~15
1	17kg以下	12回以下	20cm以下	29点以下	9'21"以上	25回以下	9.8秒以上	149cm以下	12m以下

● 女子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ
10	36kg以上	29回以上	63cm以上	53点以上	3'49"以下	88回以上	7.7秒以下	210cm以上	23m以上
9	33~35	26~28	58~62	50~52	3'50"~4'02"	76~87	7.8~8.0	200~209	20~22
8	30~32	23~25	54~57	48~49	4'03"~4'19"	64~75	8.1~8.3	190~199	18~19
7	28~29	20~22	50~53	45~47	4'20"~4'37"	54~63	8.4~8.6	179~189	16~17
6	25~27	18~19	45~49	42~44	4'38"~4'56"	44~53	8.7~8.9	168~178	14~15
5	23~24	15~17	40~44	39~41	4'57"~5'18"	35~43	9.0~9.3	157~167	12~13
4	20~22	13~14	35~39	36~38	5'19"~5'42"	27~34	9.4~9.8	145~156	11
3	17~19	11~12	30~34	32~35	5'43"~6'14"	21~26	9.9~10.3	132~144	10
2	14~16	8~10	23~29	27~31	6'15"~6'57"	15~20	10.4~11.2	118~131	8~9
1	13kg以下	7回以下	22cm以下	26点以下	6'58"以上	14回以下	11.3秒以上	117cm以下	7m以下

● 総合評価基準表

中学校

● 男女共通

段階	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳
А	51以上	57以上	60以上	61以上	63以上	65以上	65以上	65以上
В	41~50	47~56	51~59	52~60	53~62	54~64	54~64	54~64
С	32~40	37~46	41~50	41~51	42~52	43~53	43~53	43~53
D	22~31	27~36	31~40	31~40	31~41	31~42	31~42	31~42
E	21以下	26以下	30以下	30以下	30以下	30以下	30以下	30以下

※総合評価は8種目全て実施した場合に合計得点で判定する(持久走と20mシャトルランは選択)。

(50音順 敬称略)

〈有識者委員会〉

上地 勝 茨城大学教育学部教授

柏原 聖子 狛江市教育委員会教育長

春日 晃章 岐阜大学教育学部教授

鈴木 宏哉 順天堂大学スポーツ健康科学部スポーツ科学科先任准教授

中田 由夫 筑波大学体育系准教授

中野 貴博 中京大学スポーツ科学部教授

細越 淳二 国士舘大学文学部教育学科教授

前島 光 横須賀市立坂本中学校校長

升屋 友和 品川区教育委員会事務局指導課統括指導主事

宮本 幸子 笹川スポーツ財団政策ディレクター

森丘 保典 日本大学スポーツ科学部教授

山下 靖雄 江戸川区立船堀小学校校長

※なお、スポーツ庁においては、次の者が作成に携わった。

赤間 圭祐 スポーツ庁政策課企画調整室室長

柿澤 雄二 スポーツ庁政策課企画調整室室長(令和5年9月30日まで)

スポーツ庁政策課企画調整室室長(令和5年8月31日まで) 日比謙一郎

橋本 元樹 スポーツ庁政策課企画調整室室長補佐

塩見 英樹 スポーツ庁政策課教科調査官

関 伸夫 スポーツ庁政策課教科調査官

横嶋 剛 スポーツ庁政策課教科調査官

吉野 憲司 スポーツ庁政策課企画調整室調査係係長

